

バッハ：教会カンタータ第147番 BWV.147

Herz und Mund und Tat und Leben

<第一部>

1. Chor

Herz und Mund und Tat und Leben

心と口と行いと生き様が

心 と 口 と 行い と 生き様が

muss von Christo Zeugnis geben

キリストに証をしなければならない

(与格)キリストに 証を 与える

ohne Furcht und Heuchelei,

恐怖と偽善無しに

～無しに 恐怖 と 偽善

dass er Gott und Heiland sei.

彼は神で救世主であるとの証を。

(証の内容) 彼は 神 救世主 である

2. Rezitativ T

Gebenedeiter Mund!

祝福された口よ ※ benediein (祝福する→ gebenedeit)

Maria macht ihr Innerstes der Seelen
durch Dank und Rühmen kund;

マリアは自分の魂の内奥を
感謝と称賛をもって告知する。

※ kund_machen 告知する ※ rühmen 称賛する

Sie fängt bei sich an,
des Heilands Wunder zu erzählen,
was er an ihr als seiner Magd getan.

彼女は自ら ※ an_fangen 始める

救い主の奇蹟を物語り始める。

彼が、下女としての彼女に為されたことを。

O menschliches Geschlecht,
des Satans und der Sünden Knecht,
du bist befreit
durch Christi tröstendes Erscheinen
von dieser Last und Dienstbarkeit!
Jedoch, dein Mund und dein verstockt Gemüte
verschweigt, verleugnet solche Güte;
Doch wisse, dass dich nach der Schrift
ein allzuscharfes Urteil trifft!

おお、人類よ。 ※ Geschlecht 類・種族

悪魔の、そして罪の下僕よ、

汝は解放されたのだ、

キリストの、慰めになる出現によって、

この重荷と隷属から。

けれども、汝の口と頑迷な気持は

黙秘して、こうした好意を否定する。

だが知っておれ、聖書によれば、お前には

余りにも厳しい判決が下るのだと。

※ allzu 余りにも、scharf 鋭い、※ treffen 当たる

3. Arie A

Schäme dich, o Seele, nicht,
deinen Heiland zu bekennen,
soll er dich die seine nennen
vor des Vaters Angesicht!
Doch wer ihn auf dieser Erden zu verleugnen
sich nicht scheut,
soll von ihm verleugnet werden,
wenn er kommt zur Herrlichkeit.

おお魂よ、恥じてはいけません、
汝の救い主を認めることを。
救い主は、汝を、自分のものだと
父の眼前にて呼ぶに違いありません。
だが、彼をこの地上にて否認することを
憚らない人は、
彼からも否認されるに違いありません、
彼が栄光に到達したときに。

4. Rezitativ B

Verstockung kann Gewaltige verblenden,
bis sie des Höchsten Arm vom Stuhle stößt;
Doch dieser Arm erhebt,
obschon vor ihm der Erdenkreis erbebt,
hingegen, die Elenden,
so er erlöst.
O hochbeglückte Christen,
auf, machet euch bereit,
itzt ist die angenehme Zeit,
itzt ist der Tag des Heils:
der Heiland heißt euch
Leib und Geist mit Glaubensgaben rüsten,
Auf, ruft zu ihm in brünstigem Verlangen,
um ihn im Glauben zu empfangen!

※1行目の Gewaltige は単数だが、2行目の sie は複数
頑迷さは権勢家の目を眩ませることができる。
至高者の腕が、彼らをその座から突き落とすまで。
しかしこの腕は引き上げる、
たとえ彼の前で地球が震えても、
他方では、不幸な者たちを、
そうして彼は救うのだ。
おお、幸い多いキリスト教徒たちよ、
さあ、我々は準備しよう。
今こそ嬉しい時、
今こそ救いの日、
救い主は、我らに命ずる、
肉体と精神を信仰の贈り物で武装せよ、と。
さあ、汝ら彼に呼びかけよ、熱烈な願望の中で、
彼を信仰の中に迎え入れるために。

5. Arie S

Bereite dir, Jesu, noch itzo die Bahn,
Mein Heiland, erwähle
die gläubende Seele,
und siehe mit Augen der Gnade mich an!

整えて下さい、イエスよ、今もなお、その道を。
我が救い主よ、選び取って下さい、
この信ずる魂を。
そして、恩寵の目で私を注視してください。

6. Choral

Wohl mir, dass ich Jesum habe,

幸せだ 私にとって 私は イエスを 持つ

私は幸いだ、イエスは私のものである。

o wie feste halt ich ihn,

おお 何と 堅く 信ずる 私は 彼を

おお、何と堅く私は彼を信ずるか、

dass er mir mein Herze labe,

彼は 私に 私の 心を 蘇生してくれる

彼は私の心を蘇生させてくれると、

laben=refresh (人称があわない?)

wenn ich krank und traurig bin.

～の時 私が 病気 で 悲しい

私が病気で悲しんでいる時に。

Jesum hab ich, der mich liebet

イエスを 持つ 私は (彼は) 私を 愛する

イエスは私のもの、彼は私を愛し、

und sich mir zu eigen gibet;

そして 彼自身を 私に 自身で 与える

そして私に彼自身を与えて下さる。

Ach drum lass ich Jesum nicht,

ああ だから 私は イエスを 放さない

ああ、だから私はイエスを放さない。

wenn mir gleich mein Herze bricht.

～の時 まさに～する 私の 心が 破れる

私の心がまさに破れようとする時も。

※ brechen

<第二部>

7. Arie T

Hilf, Jesu, hilf,

dass ich auch dich bekenne

in Wohl und Weh, in Freud und Leid,

dass ich dich meinen Heiland nenne

im Glauben und Gelassenheit,

dass stets mein Herz von deiner Liebe brenne.

助けて下さい、イエスよ、

私もまた、あなたを証することができるよう、

幸・不幸の時も、喜び・苦しみの時も。

私があなただを我が救い主と呼べるよう、

信仰と落ち着きの中で。

私の心が常に

あなたへの愛で燃えていられるように。

8. Rezitativ A

Der höchsten Allmacht Wunderhand
wirkt im Verborgenen der Erden.
Johannes muss mit Geist erfüllet werden,
ihn zieht der Liebe Band
bereits in seiner Mutter Leibe,
dass er den Heiland kennt,
Ob er ihn gleich noch nicht
mit seinem Mund nennt,
er wird bewegt, er hüpfet und springet,
indem Elisabeth das Wunderwerk ausspricht,
indem Mariae Mund der Lippen Opfer bringet.
Wenn ihr, o Gläubige,
des Fleisches Schwachheit merkt,
wenn euer Herz in Liebe brennet,
und doch der Mund den Heiland nicht bekennet
Gott ist es, der euch kräftig stärkt,
er will in euch des Geistes Kraft erregen,
ja Dank und Preis auf eure Zunge legen.

至高全能の奇跡の手は
地の隠された所で働く。
ヨハネは霊に満たされたに違いない、
彼を愛の絆が引いたのです、
既にその母の胎内で
彼が救い主を知るように。
たとえまだヨハネが救い主を
その口で呼ばなくても、
彼は動き、とび跳ねたでしょう、
エリザベトが奇跡の業を述べている間も、
マリアの口が唇の捧げ物をしている間も。
おお、信者たちよ、あなたたちが
肉体の弱さに気付く時、
私たちの心が愛の中で燃えていても
しかしその口が救い主を証しない時、
神は、私たちを強く力づけ、
私たちの内に霊の力を引き起こし、
そう、感謝と称賛を私たちの舌に置いて
くれるのです。

9. Arie B

Ich will von Jesu Wundern singen
und ihm der Lippen Opfer bringen,
Er wird nach seiner Liebe Bund
das schwache Fleisch, den ird'schen Mund
durch heiliges Feuer kräftig zwingen.

私はイエスの奇跡を歌おう、
そして彼に唇の捧げ物を持って行こう。
彼は自らの愛の契約に従って
弱い肉体を、世俗の口を、
神聖な火によって、力強く服従させるだろう。

10. Choral

Jesus bleibet meine Freude,

イエスは 留まる 私の 喜びに

イエスは常に私の喜び、

meines Herzens Trost und Saft,

私の 心の 慰め 果汁

私の心の慰めであり潤い、

Jesus wehret allem Leide,

イエスは 防ぐ 全ての 悲しみを

イエスは全ての悲しみを防いでくれる。

er ist meines Lebens Kraft,

彼は 私の 命の 力

彼は私の命の力、

meiner Augen Lust und Sonne,

私の 目(複)の 楽しみ 太陽

私の目の楽しみにして太陽、

meiner Seele Schatz und Wonne;

私の 魂の 宝 喜び

私の魂の宝にして喜び。

Darum lass ich Jesum nicht

だから 私は イエスを 放さない

だから私はイエスを放さない、

aus dem Herzen und Gesicht.

～から 心 顔

私の心と視界から。